

取扱いの趣旨

静脈、動脈にカテーテルを挿入する心臓カテーテルによる諸検査は、検査終了時の止血として主に圧迫止血を必要とする。したがって、心臓カテーテル法におけるP Tは、外因系の止血異常を把握する基本的な検査として認められる。

支払基金が公表している取扱いの全文

【検査】

《平成17年4月25日》

6 プロトロンビン時間（PT）①（心臓カテーテル法）

○ 取扱い

心臓カテーテル法による諸検査施行前のプロトロンビン時間（PT）は認められる。

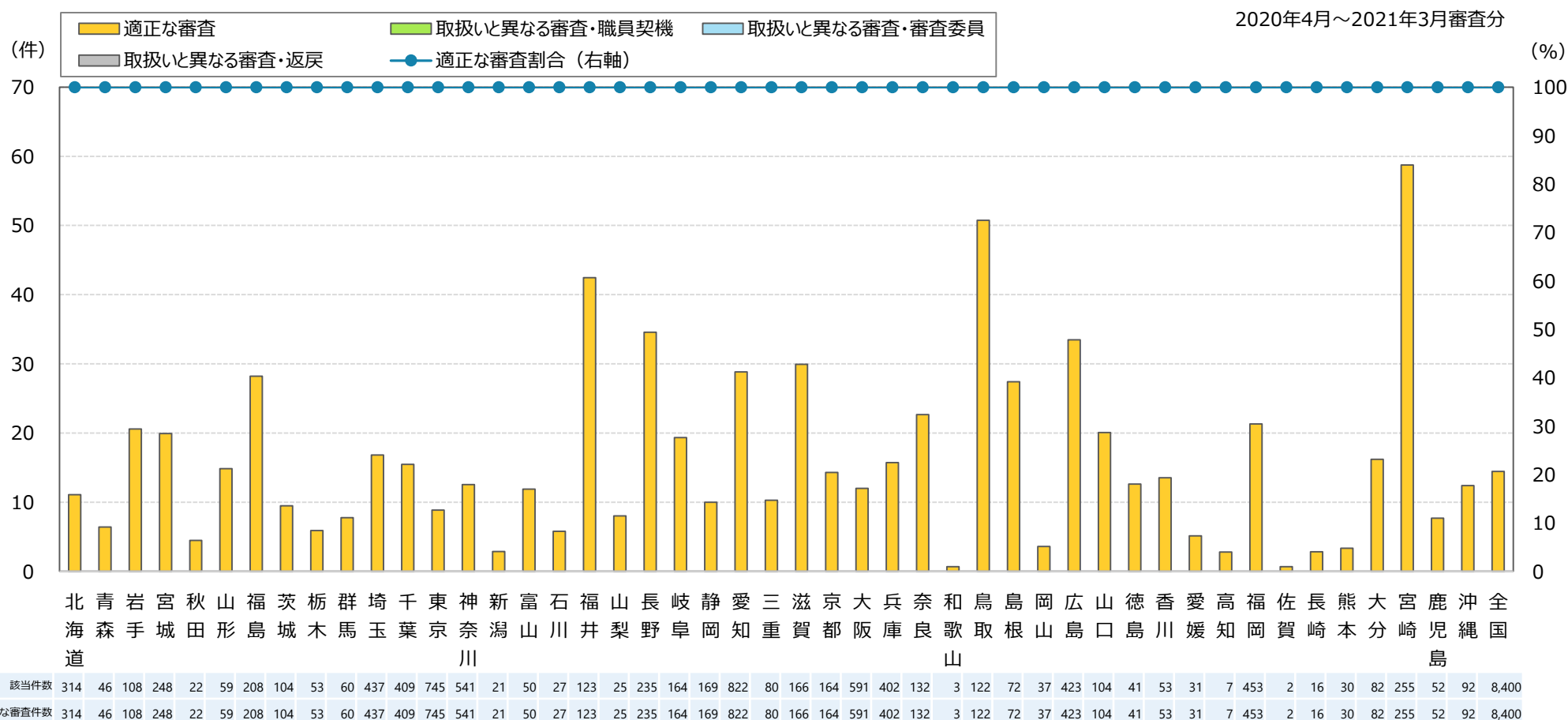
○ 取扱いを定めた理由

心臓カテーテル法による諸検査には、右心・左心カテーテルを含む。それぞれ静脈、動脈にシースイントロデューサーを挿入し、必要とするカテーテルにより検査を施行する。検査終了時の止血は主に圧迫止血である。

活性化部分トロンボプラスチン時間（APTT）、プロトロンビン時間（PT）はそれぞれ内因系及び外因系の止血異常を、また、出血時間は血小板機能を始め血管壁やその周囲組織の状況を含めた止血検査の基本となるものであり、心臓カテーテル検査を実施するに当たって有意義な検査と認められる。

グラフの見方

- 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）
P Tを算定しているレセプト1万件当たり、条件（心臓カテーテル法による諸検査前の検査としてP Tを算定）に該当するレセプト件数
- 折れ線グラフ
検証の結果、適正な審査をしている割合（全国 100.00%）



【該当件数】心臓カテーテル法による諸検査前の検査としてP Tを算定しているレセプト件数

検証結果及び対応状況

検証観点	特に検証を要する支部	備考
①査定・返戻割合が高い支部	岩手、静岡、福島、福岡	査定・返戻割合の高い順
②査定・職員契機	岩手	対象 1 万件当たり査定件数の多い順
③査定・審査委員	静岡、福岡	〃
④返戻	福島	対象 1 万件当たり返戻件数の多い順

○特に検証を要する支部の評価及び対応状況

①査定・返戻割合が高い支部

【適正な審査割合：100%】

■ 岩手、静岡、福島、福岡

②査定・職員契機が多い支部

【取扱いと異なる審査：なし（適正な審査）】

■ 岩手

③査定・審査委員が多い支部

【取扱いと異なる審査：なし（適正な審査）】

■ 静岡、福岡

④返戻が多い支部

【取扱いと異なる審査：なし（適正な審査）】

■ 福島

■ ①から④を通して、適正な審査と判断した主な理由

査定又は返戻と判断したレセプトの多くは、同一月に当該検査の複数回算定について過剰と判断したもの又は慢性維持透析患者外来医学管理料に包括される検査以外の検査を算定する場合には、その必要性をレセプトに記載することと定められていることについて、記載不備があり確認を必要とした適正な審査 ⇒対応なし

該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数8,400件のうち、**8,400件（100.00%）が適正な審査結果（検証前は99.95%）**

⇒概評：査定・返戻（4件）を検証の結果、適正審査と確認されたレセプトは、複数回の検査の算定が過剰と判断されたもの又は慢性維持透析患者外来医学管理料算定中における当該検査の実施理由の確認が必要な事例であった。

支部		検証結果												
		該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査							取扱いと異なる審査				
			適正 審査 合計	適正審査 の割合	請求どおり	合計	詳記等から適正							
							査定		返戻					
							職員契機	審査委員		取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員契機	審査委員	返戻
01	北海道	314	314	100.00%	314	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
02	青森	46	46	100.00%	46	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
03	岩手	108	108	100.00%	107	1	1	0	0	0.00%	0	0	0	
04	宮城	248	248	100.00%	248	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
05	秋田	22	22	100.00%	22	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
06	山形	59	59	100.00%	59	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
07	福島	208	208	100.00%	207	1	0	0	1	0	0.00%	0	0	0
08	茨城	104	104	100.00%	104	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
09	栃木	53	53	100.00%	53	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
10	群馬	60	60	100.00%	60	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
11	埼玉	437	437	100.00%	437	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
12	千葉	409	409	100.00%	409	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
13	東京	745	745	100.00%	745	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
14	神奈川	541	541	100.00%	541	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
15	新潟	21	21	100.00%	21	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
16	富山	50	50	100.00%	50	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
17	石川	27	27	100.00%	27	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
18	福井	123	123	100.00%	123	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
19	山梨	25	25	100.00%	25	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
20	長野	235	235	100.00%	235	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
21	岐阜	164	164	100.00%	164	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
22	静岡	169	169	100.00%	168	1	0	1	0	0.00%	0	0	0	
23	愛知	822	822	100.00%	822	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
24	三重	80	80	100.00%	80	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	

支部		検証結果												
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査							取扱いと異なる審査				
			適正 審査 合計	適正審査 の割合	請求どおり	合計	詳記等から適正		返戻					
							職員契機	審査委員		取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員契機	審査委員	返戻
25	滋賀	166	166	100.00%	166	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
26	京都	164	164	100.00%	164	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
27	大阪	591	591	100.00%	591	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
28	兵庫	402	402	100.00%	402	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
29	奈良	132	132	100.00%	132	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
30	和歌山	3	3	100.00%	3	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
31	鳥取	122	122	100.00%	122	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
32	島根	72	72	100.00%	72	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
33	岡山	37	37	100.00%	37	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
34	広島	423	423	100.00%	423	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
35	山口	104	104	100.00%	104	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
36	徳島	41	41	100.00%	41	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
37	香川	53	53	100.00%	53	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
38	愛媛	31	31	100.00%	31	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
39	高知	7	7	100.00%	7	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
40	福岡	453	453	100.00%	452	1	0	1	0	0	0.00%	0	0	0
41	佐賀	2	2	100.00%	2	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
42	長崎	16	16	100.00%	16	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
43	熊本	30	30	100.00%	30	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
44	大分	82	82	100.00%	82	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
45	宮崎	255	255	100.00%	255	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
46	鹿児島	52	52	100.00%	52	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
47	沖縄	92	92	100.00%	92	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
全国		8,400	8,400	100.00%	8,396	4	1	2	1	0	0.00%	0	0	0

